



北川恵以子さん 講演会

小児科医・精神科医（児童精神医学）

『低線量被曝と 福島からの声』

福島の原発事故から8年が経ちました。チェルノブイリ原発事故の後では強制避難になる放射能レベルのところへ福島では帰還が許されています。様々な事情で福島から避難をできないお母さん方が福島で子育てをしています。福島の農家の努力などで、放射線量が基準値以下の農産物が作られています。このような復旧復興の中で、放射能の健康被害への不安を言うことがはばかれる雰囲気があります。しかし、人類が経験したことのない原発事故の健康への影響は長い目で見なければなりません。不安を抱えながら子育てをしているお母さん方の現状と、私たちがどう支えていけるかなどを、ご一緒に考えたいと思います。

北川さんからのメッセージ

北川恵以子さん

小児科医・精神科医 2016年～ 札幌市厚別区『札幌こぶしクリニック』

「小児科医、精神科医として40年近く働いてきました。東日本大震災が起きた2011年4月からボランティアとして被災地へ行き、同年8月からは月に1～2回福島へ行って、精神科医として診療をしたり、健康相談を受けたり、仮設住宅で傾聴をしてきました。」



日時：2019年6月1日（土）

13:30～15:30

開場 13:00～

会場：カトリック山鼻教会

札幌市中央区南10条西11丁目



札幌・大通り方面から＝南9条西11丁目下車

・南4（真駒内駅行） ・南54（南町4丁目行）
・南55（硬石山、藻岩高校前行） ・南64（真駒内本町行）

真駒内・定山溪方面から＝南11条西11丁目下車

・南4（西11丁目駅・市立病院前行） ・南54（大通西4丁目行） ・南55（札幌駅行） ・南64（札幌駅北口行）

*** 快速7・8はどちらのバス停にも止まりません



市電 西線11条、中島公園通 で下車 徒歩12分

入場無料

主催：カトリック札幌地区 正義と平和協議会

お問合せ 札幌地区正義と平和協議会 松永 武 864-5526

